

ユニットコンピテンス		卒業コンピテンスに対する達成レベル (腎・泌尿器ユニット)
Ⅲ. 医学および関連領域の知識と応用		
千葉大学医学部学生は、卒業時に 医療の基盤となっている以下の基礎、臨床、社会医学等の知識を有し応用できる。		
1	人体の構造と機能 ・腎臓内科 1) 腎機能（糸球体・尿細管・ホルモン等）の概要を説明できる。 ・泌尿器科 1) 尿路・男性生殖器の構造や機能の概要を説明できる。	C 基盤となる知識の修得が単位認定の要件である（Basic）
4	病因と病態 ・腎臓内科 以下の疾患について病態、原因、症候について説明できる。 ①水・電解質、酸塩基平衡異常、②原発性糸球体疾患・ネフローゼ症候群、③全身疾患による腎障害、④尿細管・間質性腎疾患、⑤急性腎障害、⑥慢性腎臓病 ・泌尿器科 以下の疾患について病態、原因、症候について説明できる。 ①尿路・男性生殖器感染症、尿路結石症、尿路・男性生殖器外傷 ②排尿・蓄尿障害と前立腺疾患 ③尿路・男性生殖器悪性腫瘍	
5 6	診断 治療、予防 ・腎臓内科 1) 腎に作用するホルモン、血管作動性物質の作用を説明できる。 ・泌尿器科 1) 尿路・男性生殖器における主な疾患に対する治療法について説明できる。	
Ⅳ. 診療の実践		
千葉大学医学部学生は、卒業時に 患者・生活者を尊重し、安全で質の高い診療を実施するために、以下のことが適切に実施できる。		
6	検査の必要性を判断し、検査結果を解釈できる。 ・腎臓内科 以下の疾患の診断について説明できる。 ①原発性糸球体疾患・ネフローゼ症候群、②全身疾患による腎障害、③尿細管・間質性腎疾患、④急性腎障害、⑤慢性腎臓病 2) 尿細管機能検査の概要を説明できる。 ・泌尿器科 以下の疾患の診断について説明できる。 ①尿路・男性生殖器感染症、尿路結石症、尿路・男性生殖器外傷 ②排尿・蓄尿障害と前立腺疾患	C 基盤となる知識の修得が単位認定の要件である（Basic）

ユニットコンピテンス		卒業コンピテンスに対する達成レベル (腎・泌尿器ユニット)	
	③尿路・男性生殖器悪性腫瘍		
7	<p>治療計画を提案できる</p> <p>◦腎臓内科</p> <p>以下の疾患の治療について説明できる。</p> <p>①水・電解質異常，②原発性糸球体疾患・ネフローゼ症候群， ③全身疾患による腎障害，④尿細管・間質性腎疾患，⑤急性腎障害，⑥慢性腎臓病</p> <p>3) 腎不全時における腎代替療法（血液透析・腹膜透析・腎移植）の概要を説明できる。</p> <p>◦泌尿器科</p> <p>以下の疾患の治療について説明できる。</p> <p>①尿路・男性生殖器感染症，尿路結石症，尿路・男性生殖器外傷</p> <p>②排尿・蓄尿障害と前立腺疾患</p> <p>③尿路・男性生殖器悪性腫瘍</p>		